

地デジの準備はお済みですか?…02
 写真ルポ・地区中総体…06
 話題ピックアップ…10
 福祉ねっとわーく…14
 生涯学習…16
 お知らせ…18



広報 みのり ひかり
 農と輝の大地

はちまんの 連覇達成

今月の表紙
 第56回岩手地区中学校総合体育大会は6月14から16の3日間、各会場で行われました。ソフトボール競技は市総合運動公園多目的運動場で行われ、松尾中学校が予選リーグB組を首位で通過。決勝トーナメントでも打線が爆発し、連覇を達成しました。(関連記事は6、17頁)

地デジの準備は お済みですか？



地上アナログテレビ放送は 3年後の7月に終了します

地上デジタル放送とは

現在、国内で広く視聴されている地上アナログテレビ放送は、昭和28年に開始された古い方式を採用しています。このため、電波の状態が良くない地域では画面のちらつきや雑音などが起きやすいことに加えて、放送を行うために多くの電波を必要とするという特徴があります。

これに対して、地上デジタル放送はデジタル信号方式で高画質・高音質の番組を視聴することができ、少ない電波で放送することができ、そのため、限りある電波を有効に活用することができます。

国は、平成13年に電波法を改正し、アナログ放送の電波

使用期限を23年7月24日までと定め、地上デジタル放送を推進しています。県内でも順次中継局が整備され、放送エリアが拡大しています。

市内中継局の開局予定

市内では、盛岡親局と二戸中継局の電波を受信可能な地域で、地上デジタル放送を視聴することができます。

また、西根・松尾地区の多くの地域に向けて、地上デジタル放送の電波を発射する西根松尾デジタルテレビ中継局は、11月の開局を目指して放送事業者が整備を進めています。この中継局が開局することで、市内のほぼ全域で地上デジタル放送の受信環境が整う見通しです。

近隣のテレビ中継局の状況



地デジを見るためには

地上デジタル放送は、これまでのアナログテレビでは見ることができません。デジタルテレビやデジタルチューナー、デジタル録画機（レコーダー）などの対応機器が必要です。

地上デジタル放送対応テレビを購入すれば、高画質・高音質で魅力あふれる地上デジタル放送を楽しむことができます。今までのアナログテレビ

をそのまま使う場合には、デジタルチューナーまたはチューナー内蔵の録画機を接続しなければなりません。この場合には、画質・音質はアナログテレビと変わりませんが、地上デジタル放送の魅力が制限されてしまいますが、手軽で安価に視聴することができます。

またアンテナは、UHFアンテナであることが必要です。アナログ放送でお使いのUHFアンテナでも通常はそのま

ま受信できますが、アンテナの向きや高さなどの調整や交換が必要な場合もあります。

地上デジタル放送が始まった23年7月までは、アナログ放送が継続されますが、3年後には現在のアナログ機器のままでは、テレビを視聴することができなくなります。ある日突然、「テレビが映らない」ということにならないよう、今から3年の間にテレビの買い替えやチューナーの準備を始めましょう。

地デジ電波状況を調査

地上デジタル放送で使用する電波は、アナログ放送の電波より、電波障害が少なくなると言われています。ただし、一定以上の強さの電波を受信できなければ、テレビを視聴できなくなることもあります。

そこで市は、西根松尾デジタルテレビ中継局の開局後に、市内の約120カ所ですべて地上デジタル放送の電波受信状況を調査します。これにより、テレビ視聴が困難になる地域がなにか実態を調査し、今後の難視聴解消策を検討します。



市内で地デジ電波の調査を行います

地デジ悪質商法に注意

地上デジタル放送に関連した悪質商法の被害が、全国で多発しています。特に高齢者が被害にあう傾向にありますので、注意してください。例として、次のような事例が発生しています。

【事例1】

◆テレビ局の職員などを名乗り、「宅内の受信設備をデジタル対応に交換する」といつて法外な工事代金を請求する。▽テレビ局などが、各家庭に工事代金を請求することはありません。

【事例2】

◆総務省やテレビ局の名前で「国の補助事業の負担金を事前に徴収する」という手紙が送付され、特定の口座に振り込みを求める。▽このような補助事業は存在せず、国が手数料を個人に求めることはありません。

【事例3】

◆NHKを装って、「デジタル放送が始まったので受信料が値上げされた」と電話し、差額分の受信料振り込みを求めらる。▽地上デジタル放送に切り替えても、NHKの受信料は変わりありません。

デジタル放送について、理由の分からないお金の請求を受けたときは、すぐに支払わず、東北総合通信局（☎022121110700）、県民生活センター（☎019162412209）、またはお近くの警察署へご相談ください。

**タイプA 地デジ対応テレビや録画機を持っている
そろそろテレビの買い替えを考えている**

地デジの魅力をお楽しみください

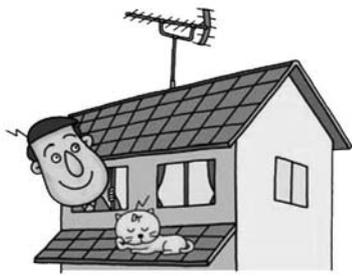
市内でも、すでに地域によっては地上デジタル放送を受信可能です。西根松尾デジタルテレビ中継局も11月に開局する予定です。受信方法などは、お近くの電気店や工事店にご相談ください。

**タイプB 今くらいの画質で映れば、それでいい
テレビがたくさんあり、お金がかかる**

今のテレビは、あと3年使えます

地上デジタル放送が始まって、平行してアナログ放送は続けられますので、23年7月24日までは現在のテレビのままだでもアナログ放送を視聴することができます。

複数台のアナログテレビがある場合には、それぞれ買い替えやデジタルチューナーが必要になります。現在市販されているチューナーは、数万円程度の価格のものが一般的なので、相応の出費が必要になります。国がメーカーに対して簡易で価格の安い製品を提供するよう要望していますので、アナログ放送終了までにチューナーの価格が下がることも予想されます。



地デジの受信 確認ポイント

市内でも盛岡親局や二戸中継局の電波を受信可能な地域では、すでに地上デジタル放送を視聴することができますが、次の点について確認・調整を行わないとデジタル放送対応機器を購入しただけでは視聴できない場合があります。視聴可能なエリア内で「デジタルテレビを買ったけれど、地デジを見られない」という場合には、次の6つのポイントについて確認してください。詳しくは、お近くの電気店や工事店などにご相談ください。



地上デジタル放送について詳しくは、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター(☎0570-07-0101)、市企画総務部総務課広報統計係(☎76-2111、内線1217)まで。

1

テレビとアンテナの接続は正しいですか？

デジタルテレビには、地上放送のアンテナ接続端子が、デジタルとアナログに分かれている機種があります。どちらも同じ形状ですが、アナログ入力端子では地上デジタル放送は視聴できません。分配器で分割するか、デジタル放送のみを視聴する場合は、デジタル入力端子へ接続を変えましょう。



デジタル専用端子がある機種の例

チャンネルスキャンをしましたか？



チャンネルスキャンを行いましょ

デジタルテレビは、設置された場所で受信可能な電波を探して、自動的にチャンネルを合わせる「スキャン」という操作が必要です。アンテナ線を接続するだけではテレビを視聴できませんので、取り扱い説明書の記載に従って、チャンネルスキャン操作をしてください。

2

3

機器にB-CASカードが入っていますか？

デジタル放送の視聴や録画には、B-CAS(ビーキャス)カードが機器に正しく差し込まれていることが必要です。このカードは、著作権保護のために設けられている仕組みを有効にするためのものです。また、機器に付属しているはがきや電話などで利用者登録をすることも重要です。



B-CASカードを確認ください

4

宅内の配線設備などが古くありませんか？

地上デジタル放送の電波は、周波数の高いUHF波を使用しています。このため、古くなった細いケーブル(フィーダー線や同軸ケーブル)を使用していると、電波をアンテナで受信できても、テレビまで届かない場合があります。

また、宅内で使用している分配器などがさびていたり、古い場合にも電波がテレビまで届かないことがありますので、注意が必要です。この機会に、宅内の配線全体を再確認してみることをお勧めします。



古いフィーダー線などでは、地デジを受信できない場合があります

ブースターの強さを上げすぎていませんか？



一般的な家庭用ブースター

アンテナで受信した電波を強くするために「ブースター」という機器を設置している場合、地上デジタル放送の開始後に、アナログ放送の画面にちらつきなどの障害が発生することがあります。

これは、アナログ放送に加えて地上デジタル放送が開始されることで電波がこれまでの倍になり、ブースターで受信する電波が多くなりすぎることが原因です。ブースターの強さを下げることで現象が改善されますが、下げすぎると画面が乱れますので、注意して調整してください。

5

UHFアンテナが正しく設置されていますか？

6

地上デジタル放送を視聴するには、「UHFアンテナ」が必要です。VHFアンテナでは、電波を受信することができません。ご家庭のアンテナがこのアンテナかどうか、確認してください。

また、UHFアンテナは受信できる電波の強さがアンテナを設置する場所の高さによって変化する特徴があります。アナログ放送は視聴できるが、地上デジタル放送では一部のチャンネルが視聴できないといった場合には、アンテナの高さ調整が必要な可能性があります。



UHFとVHFの混合型アンテナ(上がUHF、下がVHF)

地上デジタル放送についての各種相談・情報窓口はこちら

- デジタル放送全般の相談受け付け(悪質商法など含む) 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター(☎0570-07-0101)
- 視聴可能エリアなど情報(ホームページ) ①「地上デジタルテレビ放送の視聴可能エリアのめやす(社団法人デジタル放送推進協会)」(<http://vip.mapion.co.jp/custom/D-PA/>)
- ②「地上デジタルテレビ放送中継局ロードマップ(総務省)」(http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/dtv/zenkoku/roadmap1.html)



写真ルポ・第56回岩手地区中学校総合体育大会

それぞれの、熱い記憶

第56回岩手地区中学校総合体育大会は6月14から16までの3日間にわたり、各会場で行われました。

選手たちは、県大会への出場権をかけて、これまで厳しい練習を積み重ねてきた成果を存分に発揮。流した汗と、ともに戦う仲間を信じて繰り広げた、記憶に残る熱い戦いの模様をカメラが追いました。(各競技の主な成績など、関連記事は17頁)





女子テニス・西根第一



男子バスケットボール・西根第一



野球・西根



野球応援・西根



ソフトボール・松尾



男子卓球・西根



サッカー・松尾



女子バレーボール・安代



平笠裸参り



折壁日泥先祓い



野口鹿踊り



横間虫追い祭り



浅沢神楽



寄木念仏剣舞

市指定無形民俗文化財

伝統を守り伝える 地域文化の担い手

	民俗芸能名	実施予定	地区	場所
①	平笠裸参り	1月8日	西根	平笠宮田神社
②	平笠田植え踊り	5月3日	西根	平笠宮田神社
③	野口鹿踊り	7月14日	西根	聖福寺
④	田山先祓い	7月19、20	安代	田山稲荷神社
⑤	兄川先祓い	7月20日	安代	兄川稲荷神社
⑥	折壁日泥先祓い	7月20日	安代	折壁八幡神社
⑦	横間虫追い祭り	7月20日	安代	横間やかましら館
⑧	小屋の畑田植え踊り	7月28日	安代	岩屋不動尊
⑨	浅沢神楽	8月14日	安代	浅沢公民館
⑩	大石平念仏剣舞	8月15日	西根	地区内
⑪	岩手山神社山伏神楽	9月15日	西根	平館八幡宮
⑫	曲田先祓い	9月23日	安代	曲田正観世音神社
⑬	寄木念仏剣舞	10月12日	松尾	山賊まつり会場
⑭	田頭竹の子舞	11月2日	西根	市民センター
⑮	野駄田植え踊り	不定期	松尾	慰問など

無形民俗文化財とは、年中行事の儀式や、そこで踊られている民俗芸能のことを指します。

市内には、古くからさまざまな民俗芸能(郷土芸能)が年中行事などで踊られてきました。その主な特徴として、次の5点が挙げられます。

①岩手山信仰に関係した「山伏神楽」と、新年などの年中行事で各家を巡り踊り歩く「里神楽」

②旧暦のお盆中に墓前または各家々を巡り、面を付けずに笠または白鉢巻きをして念仏を唱えながら踊る、浄土信仰が融合したもの

③県北を中心に踊られている、鹿面をかぶり、太鼓を持たない「幕踊り系」のもの

④本来は農作物の豊作をあらかじめ祝い、祈願する「田植え踊り」と飢饉の犠牲者を弔う「虫追い」

⑤神輿の前を勇壮に踊りながら練り歩き、はらい清める「神楽」の一つである「先祓い」

今年の夏から各地域を訪ね、勇壮で優雅な民俗芸能を鑑賞されてはいかがでしょうか。

無形民俗文化財について詳しくは、市教育委員会事務局生涯学習課(☎74-21111、内線2324)まで。

県高校総体団体3連覇

第60回岩手県高等学校総合体育大会相撲競技は6月7日、県営武道館相撲場で行われ、平館高校(受川彰校長、生徒329人)が団体の部で

3年連続、31回目となる王座に輝く偉業を達成。同校は、7月28日から埼玉県で開催されるインターハイへの出場を決めました。



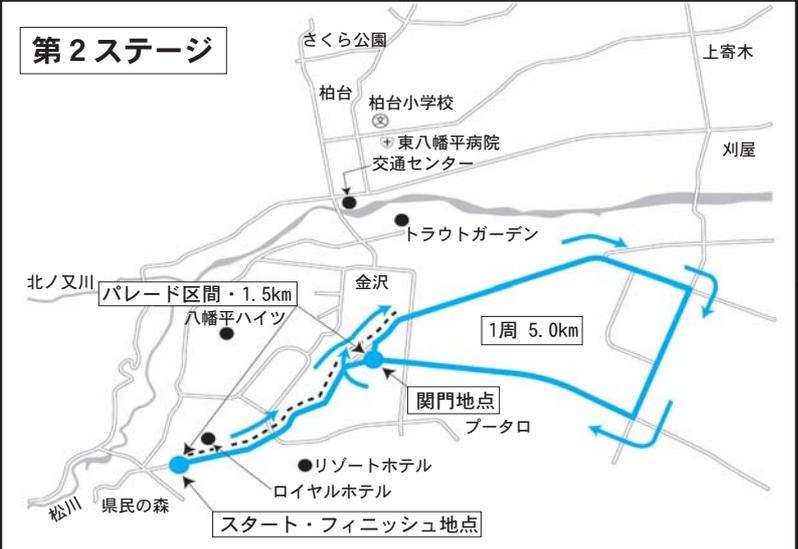
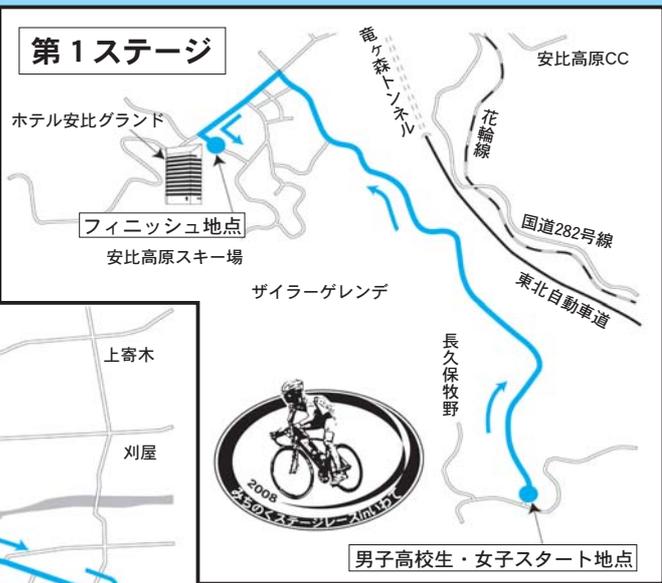
インターハイに向け、意欲を高める平館高校相撲部の皆さん

個人戦でも、昨年に引き続き、多数の入賞を果たしました。個人戦の成績は次のとおりです。
(敬称略)
■個人戦成績(3位まで)
▽80kg未満 勝リーグ ② 遠藤直文(2年)、③ 遠藤清隆(3年)
▽80kg以上 10kg未満 勝リーグ ① 藤川翔太郎(3年)、② 駒林雄也(1年)
▽1年生 ② 駒林雄也、③ 小野寺慧斗

2008みちのくステージレース in いわて開催

財団法人日本自転車競技連盟が主催する、2008みちのくステージレース in いわてが次のとおり開催されます。高校生男子の海外派遣選考会も兼ねた、全国から強豪選手が集う大会です。コース内での観戦もできますので、選手たちに声援を送ってください。

- 日時 ①第1ステージ(安比高原)：7月11日(金)、午前9時～正午、②第2ステージ(八幡平温泉郷)：7月12日(土)、午前8時～11時
- 注意事項 大会中は、コース内の交通規制が行われますので、ご協力をお願いします。詳しくは、県自転車連盟事務局(☎019-684-3569)まで。



※コース内で応援・観戦する場合は、交通規制が始まる10分前に歩道など選手の走行に支障のない場所に移動してください。レース中は、選手が早いスピードで通過しますので、注意してください。

まちの ニュース

日ごろ鍛えた技術を披露・市消防訓練大会



第6分団による素早く正確な消防ポンプ自動車操法

正確で迅速な消火技術と、厳正な規律を競う市消防訓練大会は6月15日、松尾総合運動公園で開催されました。この大会は、昨年まで各地区ごとに開催していましたが、本年度からは統合して開催。規律訓練、消防ポンプ自動車操法、小型動力ポンプ操法の3部門で分団の名譽をかけて競いました。規律訓練の部には、各地区



小型動力ポンプ操法を見せる第14分団

消防団から36隊が出場し、指揮者の号令のもと、高い規律と統制の取れた隊列を見せました。

自動車ポンプ操法の部には、3地区から24台が出場。小型ポンプ操法の部には、14台が出場しました。磨き抜かれた消火技術を発揮し、正確で素早い操法を披露しました。

部門ごとに各地区消防団で優勝した分団は、次のとおりです。

▽規律訓練 第10分団、第18分団、第34分団▽消防ポンプ自動車操法 第6分団、第22分団、第33分団▽小型動力ポンプ操法 第5分団、第14分団、第27分団

荒屋新町商店街活性化推進事業委員会と市商工会は6月12日、安代地区のビニールハウスで、斎藤富子さん(荒屋新町)と佐藤テツさん(吹田)を講師に迎え、ハンギングバスケット講習会を開催しました。

好評です。地域のボランティアなど約45人が参加しました。講師の指導を受けながら、色とりどりの花を使い、街路灯に飾るつり下げ型や壁掛け型の見事なハンギングバスケット150個を作りました。

まちのにぎわいに花の彩りを添えましょう

この講習会は、国道282号沿いの新町商店街活性化事業の一環として毎年行われているもので、本年度8回目。地区外から訪れる買い物客にも

このバスケットは、地域住民が協力して水やりなどの世話を実施。秋ごろまで花を咲かせ、地域のにぎわいに文字通り花を添えます。



↑ハンギングバスケット作り挑戦する参加者

←地域のボランティアが飾り付けのほか、水やりなどの世話をしています



和楽器の音色に触れて豊かな時間を過ごす

青少年劇場「日本のしらべ」は6月6日、安代小学校体育館で開かれました。

市内の児童生徒約370人が参加。プロ演奏家による和楽器の生演奏を堪能しました。曲の合間には、楽器の説明などを聞き、音楽についての知識を楽しく学びました。

会場の児童生徒が加わり、リコーダーなどの楽器で「さくらさくら」を大合奏。みんなが楽しい音楽の時間を過ごしました。



会場みんなで「さくらさくら」を合奏しました

花と一緒に大きく育つ暖かい思いやりの心

人権の花運動は6月4日の寄木小学校(菅野絹子校長、児童95人)を皮切りに、市内の小中学校で行われました。

この事業は、世界人権宣言60周年の節目の年にちなみ、差別やいじめをなくそうという啓発活動の一環。児童たちは、地域の人権擁護委員などと一緒に花の苗をプランターに植えました。

児童たちは、水やりなど花の世話を通じて、命の大切さや思いやりの心を学びます。



ペゴニアなどの苗を植える児童たち

岩手町に工場のある株式会社ケーヒン(東京都、加藤憲太郎社長)の労働組合は6月5日、福祉作業所そよかぜの家にビデオカメラなどを寄付しました。

これは、同組合の社会貢献活動の一環として行われたものです。贈呈式で同組合の四日市俊明岩手ブロック委員長は「思い出を記録して、楽しんでください」とあいさつしました。通所者は「運動会が楽しみ」と笑顔を見せていました。

思い出を映像に記録して楽しんでください



四日市委員長(写真右)とそよかぜの家のみなさん

工場立地協定書調印式



調印後に握手する中川社長(左から2人目)ら関係者

株式会社サンコーソレイング(宇都宮市、中川弘行社長)の工場立地協定調印式は5月30日、市役所で行われました。

同社は、昭和48年から西根地区で縫製工場を操業しており、今回新たに第2工場を立地したものです。新工場は、寝装具製造販売の西川リビング株式会社(大阪府)の受託工場として、7月から稼働。パート従業員など24人を雇用する計画です。

新たな雇用の場を創出・工場立地協定調印

地域の特産ホウレンソウが市場へ向け出発

市を代表する特産品の一つであるホウレンソウの出発式は6月6日、JA新いわて西根真空予冷庫で行われました。出発式で、田村正彦市長は「天皇杯を受賞したほどの岩手を代表するホウレンソウの産地として、さらなる振興をしていきたい」とあいさつ。テープカットで東京都の大田市場へ向かうトラックの出発を祝いました。生産者はホウレンソウの栽培振興に向け、意欲を高めていました。



ホウレンソウを満載したトラックの前でテープカット

全国の強豪が集う大会に向けて事務所開き



事務所の看板をかける田村正彦市長と高橋北英教育長

第82回全日本学生スキー選手権大会の市実行委員会事務局の事務所開きは6月6日、安代総合支所で行われました。安比高原スキー場などを会場に開かれる同大会は、来年1月の開催予定。関係者など約2700人の参加が見込まれています。県内での開催は、14年1月に旧安代町で開催されて以来、7年ぶり3度目。22年には全国中学校大会も開催される予定です。

岩手、秋田両県に豊かな恵みをもたらす米代川を守り育てようと、米代川上中流域植樹祭は6月20日、切通山国有林内で行われました。

この植樹祭は、両県の米代川流域漁業協同組合と森林管理署が共同で開催しているもので、本年度6回目です。地域のボランティアや田山小学校の生徒など、約120人が参加。参加者は、植樹場所の刈り払いを行い、ミズナラなど140本を植樹しました。



力を合わせて植樹を行いました

全ての生き物のふるさとなる森林づくり



田村市長に決意を披露するハチマンタイラー

地域の活性化を使命とするご当地ヒーロー「岩鷲護神」ハチマンタイラーは6月20日、市商工会関係者とともに市役所を訪問。田村正彦市長に「市を元気にしたい」と決意を披露しました。

ハチマンタイラーは、市商工会青年部・村木洋志会長の有志5人によるプロジェクトチームの手で誕生しました。今後は、各種イベントなどに駆け付け、盛り上げの力となります。

正義のヒーロー・ハチマンタイラーが誕生

往年の名車を通じて愛好家の交流を深める

往年の名車を楽しむ、第1回ノスタルジックカーミーティングin八幡平は6月14、15の両日、岩手山焼走り国際交流村で開催されました。

会場には、県内外から名車が勢ぞろい。車のパーツやミニカーの販売コーナーのほか、ヤマブドウなどの特産品などを販売。歌謡ショーやみちのくプロレスなど、多彩なイベントが会場を大いに盛り上げました。

会場を訪れた人は、懐かしい名車を見ながら、交流を深めていました。



↑初日はあいにくの雨模様ながら、大勢の人でにぎわいを見せました

→会場ではみちのくプロレスなど多彩なイベントが開催され、大いに盛り上がりました

緑豊かな森の再生を願い松尾鉦山跡に植樹



緑豊かな森の再生を願い植樹する子どもたち

参加者は、最初に植樹方法について指導を受けました。緑豊かな森が再生することを願いながら、樹種が混じるよう、一本ずつ丁寧に苗木を植え、最後にわらで覆いました。

開会式で角岸所長は「たくさんの方の思いが込められた、大切な苗木です。学びながら一歩一歩前進し、森づくりをしましょう」とあいさつしました。

ラカバなど9種類2100本を用意。これらの苗木のうち、ミズナラ、トチ、クリは、平舘小学校の児童や関係者などが拾い集めた木の実をまいて育てたものです。



植樹の方法について指導を受ける参加者

保健のひろば

食中毒を予防するため 衛生などに気を付けて

- 夏場は、気温・湿度が高くなり、細菌による食中毒が増える季節です。しっかりと防いで、家族の健康を守りましょう。
- ◆菌を付けない
 - 。手洗いを徹底しましょう
 - 。食材、調理器具も良く洗いましょう
- ◆菌を増やさない
 - 。作った料理は早めに食べましょう
 - 。冷蔵庫はドアの開け閉めを少なく、詰め込まない(7割程度)で庫内の温度を保ちましょう
 - 。残り物は冷蔵庫で保存し、よく加熱して食べましょう
- ◆菌をやっつける
 - 。食品の中心部を75度で1分以上加熱しましょう
 - 。味噌汁などを温めなおす時は、沸騰させましょう

。調理器具や冷蔵庫は定期的に消毒しましょう
日ごろからバランスよく食べ、ヨーグルトや納豆、みそなどの発酵食品や、食物繊維を十分に取り、腸内細菌の働きを活性化することも大切です。規則正しい生活を送りましょう。

みんなで作る地域に 伝わる伝統のおやつ

田山小学校の1・2年生、13人が、市の栄養士や食生活改善推進員と一緒に、ヨモギ団子を作りました。学校の周りのヨモギを摘み、地域に昔から伝わるおやつを自分たちで作って、試食をしました。



みんなでヨモギ団子を作りました

生活習慣病の原因 高血圧を予防する

高血圧は脳卒中、心臓病などの生活習慣病の引き金になるといわれています。血圧の上がる原因を改善し、正常な血圧を保つように心掛けましょう。血圧は、測る時間や季節、体調などでも大きく変化します。普段の自分の血圧の数値を知っていることは、健康管理の上からも大切です。

- ① 塩分控えめ薄味で
 - ② 野菜や果物をたっぷり
 - ③ 肥満を解消しよう
 - ④ お酒はほどほど控えめに
 - ⑤ 適度な運動をしよう
- ◆高血圧の予防と改善5カ条



健康のため、規則正しい食生活を

7月の松尾地区健康相談日程のお知らせ

- 場所 松尾総合支所
 - 日時 7月7日(月)、14日(月)、28日(月)、午前10時～正午
 - 内容 母子健康手帳の交付、身長・体重測定、乳幼児・成人健康相談
- 詳しくは、市生活福祉部保健課(☎76-21111、内線1144)まで。

みんなの安心を支える 介護保険制度について

介護保険は、高齢者の暮らしを地域ぐるみで支える制度です。40歳以上の人が加入します。

- 介護サービス・介護予防サービスを利用できる人
- ▽65歳以上の人 介護や支援が必要であると「認定」を受けた人が対象です。介護が必要となった原因については問われません。

介護保険証は、65歳になる月に交付されます。要介護認定を申請するときや、サービスを利用するときが必要になります。

▽40～64歳の人 介護保険で対象となる病気(16種類)によって「介護認定」を受けた人です。交通事故などが原因の場合は、介護保険の対象外となります。

介護のココロ

■サービスの利用は申請から 介護保険を利用するときは、まず「要介護認定」を受けましょう。「要介護認定」とは、どれくらい介護サービスが必要かなどを判断するための審査です。

- ①申請 窓口は長寿社会課(地域包括支援センター)、各総合支所です。また、居宅介護支援事業所、介護保険施設に依頼することができます。
- 介護保険の保険証が必要です。(40～64歳の方は健康保険の保険証)
- ②要介護認定
 - 。訪問調査 訪問調査員が、心身の状態や日中の生活などについて聞き取りを行います。
 - 。主治医の意見書 保険者の依頼により主治医が意見書を作成します。
 - 。一次判定、二次判定 認定審査を行います。
- ③結果の通知 通知は申請から原則30日以内に届きます。

要介護度に応じて、利用できるサービスや月々の利用限度額などが異なります。

次回はサービスの利用の手順についてお知らせいたします。

詳しくは、市包括支援センター(☎76-21111、内線1185)まで。

●表 集積場所に出された収集しないごみ

ごみの種類	具体的な例
指定袋に入らない燃えるごみ	枯れ枝、布団、毛布
青いかご(不燃物専用)に入らない粗大ごみ	自転車、スノーダンプ、オーブンレンジ、スコップ、扇風機
引越しなどによって一時的に大量に出るごみ	たんす、家具類、机、いす、カーペット、カラーボックス、こたつ、ソファー、ベッド
引火の恐れがあるごみ	シンナー・ガソリン・灯油・塗料などを入れた空き容器、石油ストーブ、ファンヒーター、花火(未使用)
有害性のあるごみ	少量の農薬の使い残し
埋め立てをするごみ	燃え殻(残灰)、土砂や土砂が混じったもの、コンクリート片やブロック片



ルールを正しく守って
ごみを出してください

ごみの分別・収集については、市民の皆さんのご理解とご協力を得て、取り進めていきます。限りある資源を大切に
するため、市は今後も分別・収

集を推進する考えです。

最近、ごみ集積場所付近に粗大ごみなどの収集しないごみが出されていることがありますが。昨年度には、左の表に掲げたようなごみが集積場所に出され、市が通常かかる以外に経費を負担して処理を行う事例が多数ありました。

表に掲げたようなごみについては、市民の皆さんが市清掃センターへ直接搬入する場合は、処理費用はかかりません。燃えるごみや粗大ごみなど、種類ごとに搬入できる曜日が定められていますので、事前に市清掃センターへ問い合わせください。



収集しないごみは直接搬入願います

直接搬入できない場合は、市の許可した事業者が有料で引き取りを行っています。皆さんのご協力をお願いします。

ごみ集積場所のネット
購入費を助成する制度

市公衆衛生組合連合会では、地域のごみ集積場所の美化および公衆衛生向上のため、ごみ集積場所のネットを購入する団体に対して、購入費の一部を次のとおり補助します。

■補助対象となる団体 ネットを購入しようとするごみ集積場所の管理を行う団体(自治会、町内会など)

■補助金額 ごみ集積場所1カ所につき、1万円を上限として購入費の2分の1を補助(100円未満は切り捨て)

詳しくは、市生活福祉部市民課(☎76-2111、内線1337)まで。

食育のススメ

楽しい食事で
健康な体づくり

●八幡平市の食材で作る給食

西根地区給食センターは、「食」や「農」についての理解を深めるため、市の食材を使い給食を作っています。特に、毎月8日を八幡平給食、19日を食育の日としています。子どもたちに、生産者から「食べる人のことを考え一生懸命に作っている」お話をしてもらい、感謝の気持ちでいただくことの大切さも伝えています。

●季節や、行事を意識した給食

入学・進級お祝い給食、こどもの日給食、夏野菜給食、お月見給食、バレンタインデー給食など、旬の食材の大切さや、行事食の楽しさを理解してもらえる工夫をしています。

●食に関する出前授業

児童生徒に食に関する知識を教えるだけで

なく、正しい食事のあり方と望ましい食習慣を身に付けさせることを目指し、各学年にあった題材で出前授業を行っています。

小中学校全体で年間60時間程度の授業ですが、児童生徒にとっては、年1回の機会。創意工夫を凝らし、興味関心を引くことができるよう努めています。授業参観に合わせて行っている学校もありますので、保護者の皆さんもお気軽に聞いてください。

詳しくは、市産業建設部農林課(☎76-2111、内線1271)まで。



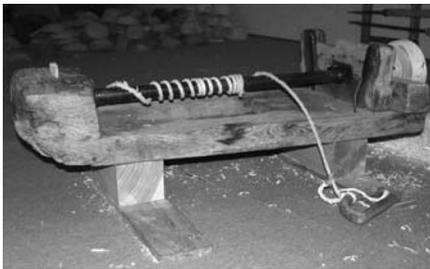
出前授業で、わかめの大きさを見て驚く子どもたち(写真は渋川小学校)

博物館だより

手引きろくろで木地挽きを体験

小鉢づくり講座は6月13日、博物館を会場に行なわれました。この事業は「地域を考える会」(宇土沢孝男代表)が参加者を募集し、博物館に展示してある手引ろくろで木地を挽き、安比川流域に栄えた伝統文化の再現、掘り起こしを行なうことを目的としています。

全10回の予定で行なわれ、完成するまではかなり時間がかかりますが、10月ごろにはそれぞれ個性ある小鉢がそろってこころでしょう。これはまた、秋に実施する



手引ろくろ(市博物館所蔵)

博物館開館10周年記念企画展の関連事業としても位置付けています。併せて博物館の各種事業を支えるため、有志がその都



手引ろくろを体験する参加者

度、会員を募り、今回のような「木地挽きの体験」や今後実施される講座・講演会のお手伝い(博物館ボランティア)を目指すことを目的としています。博物館活動は、もはや地域の皆さんの協力なしでは成り立ちません。市民の皆さんの支援をお願いします。

古文書講座「地方文書を読む」ご案内

5月から始まった古文書講座は、読むだけでなく古文書から分かる当時の社会状況を詳しく、面白く解説しています。

第3回は7月26日(土)の午前10時から正午までです。新たに参加する人も歓迎しますので、気軽にお越しください。

図書館だより

夏 工作教室や屋外映画会を開催 休みを図書館で楽しもう

市立図書館は、夏休みに子どもたちが楽しめる行事を開きます。皆さん誘い合って、当館に申し込んでください。開催要項は下記のとおりです。

■夏休み工作教室 楽しいリサイクル木工で、オリジナルのミニテーブルを作ります。対象は児童・親子で、15人まで参加できます。▷日時 7月28日(月) 午後1時～(申込期限7月21日(月)まで)

■夏の映画会 夏の夜に屋外で鑑賞する映画会。子ども・親子を対象に「はれときどきぶた」などを上映します。当日は必ず保護者同伴で、当館に集合してください。▷日時 8月7日(木) 午後7時半～8時半

読書マラソンも、7月20日(日)から始まります。(申込期限は7月14日(月)まで)

夏休み期間中には、岩手や全国の読書感想文コンクール課題図書も展示しますのでぜひご覧ください。

新着図書の紹介

■書名	■著者
アジア三国志	ビル・エモット
きれいに飾りたいはじめての花の寄せ植え	井田 洋介
茨の木	さだ まさし
「和」の名前絵事典	三宮 庄二
菜の子先生はどこへ行く?	富安 陽子
めでたしめでたしからはじまる絵本	リチャード・エギエルスキー

行事・休館日のお知らせ

▶おはなしのじかん(絵本の読み聞かせなど) 7月12日(土)、27日(日) 午後3時～

▶あみぐるみ教室 7月19日(土) 午前10時～

▶新刊子どもの本を読む会⑤ 8月2日(土) 午前10時～

▶短歌を楽しむ会⑤ 8月2日(土) 午後1時～

▶7月のテーマ展 「オリンピック特集」

▶休館日 7月8日(火)、15日(火)、22日(火)、29日(火)
8月1日(金)、5日(火)、12日(火)



学びの窓

月刊

がっころニュース

7月号

第56回岩手地区中学校総合体育大会

夢に向かって全力投球！各競技で熱戦を展開

岩手地区中学校総合体育大会は6月14から16までの3日間、各会場で行われました。

市内中学校5校から10競技に出場し、活躍を見せました。それぞれの競技で3位以内に入賞した団体、個人は次のとおりです。(敬称略、関連記事は6頁)

- バスケットボール ▷男子③西根第一
- 軟式野球 ▷男子③西根
- バレーボール ▷女子②西根
- ソフトテニス ◆男子▷団体②西根▷個人①工藤遥平・工藤修平(西根)③長島健・高橋隆生(西根第一)
- ◆女子▷団体②西根第一③松尾▷個人②沢田有季・垣下妃桜(松尾)③吉田藍・小野寺美世子(西根第一)
- 卓球 ◆男子▷団体③西根
- バドミントン ◆女子▷団体③安代
- ソフトボール ▷女子①松尾
- 柔道 ◆男子▷団体③西根第一▷男子個人60kg



ソフトテニス男子では、西根が個人を制し、たほか、団体でも準優勝に輝きました。



剣道では、西根が男子団体、女子個人でそれぞれ入賞しました

級②遠藤貴哉(西根第一)▷男子個人81kg。級②畠山夏樹(西根第一)◆女子▷団体②西根第一▷女子個人44kg。級②高橋裕佳(西根第一)▷女子個人48kg。級①伊藤弘華(西根第一)▷女子個人57kg。級①伊藤珠三恵(西根第一)▷女子個人70kg。超級②遠藤真那美(西根第一)

■剣道 ◆男子▷団体③西根◆女子▷個人③三好優香(西根)



柔道では、西根第一が団体、個人で優勝・入賞などの大活躍

広報クイズ No.34 7月3日号の問題

荒屋新町を飾る ハンギングバスケットは全部で 何個でしょうか

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほか、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 7月18日(金) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス 75-0469 ☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp (タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は上の二次元コードからも送信できます)

◎第33回の正解 「24人」 ◎応募者数 6人 ◎正解者数 6人

◎当選者 竹田みよ(大更)さん、松尾コノエ(松尾)さん、大森リツ(吹田)さん



(5月届け出分)

健やかに

- 田村 美七海(女/輝/大更)
- 千葉 隼士(男/裕也/亦戸川原)
- 森 悠力(男/一臣/平館)
- 花崎 天夢(男/龍海/田頭)
- 五十嵐 悠斗(男/一喜/大更)
- 伊藤 苺花(女/祐也/繁沢)
- 荒川 毅飛(男/政也/細野)
- 佐藤 初樹(男/秀樹/平館)
- 田村 和樹(男/直志/平館)
- 井上 璃子(女/雅友/平館)

お幸せに

- (大澤 要一/大更)
- (田中 益美/大更)
- (田村 俊/野駄)
- (佐々木沙織/平館)
- (堀江 邦彦/細野)
- (佐竹 郁恵/細野)
- (工藤 光広/西根寺田)
- (遠藤 恵/西根寺田)

安らかに

- 菅原 桜大 4歳 大更
- 阿部 亜紀子 43歳 兄川
- 伊藤 きよ子 56歳 田頭
- 高橋 チヨ 94歳 大更
- 三浦 リサ 80歳 大更
- 藤原 茂 81歳 平館
- 遠藤 藤範 73歳 西根寺田
- 工藤 トメ 95歳 田頭
- 祖利目敏巳 80歳 松尾寄木
- 遠藤 正美 74歳 帷子
- 工藤 定庸 84歳 平館
- 田村 哲夫 84歳 平館
- 目時 ミヨ 92歳 荒屋新町
- 及川 静枝 87歳 大更
- 高橋 晁士 60歳 柏台
- 工藤 瑞子 72歳 帷子
- 角館 安治 69歳 和屋敷道ノ上
- 畠山 サワ 85歳 平館
- 高橋 ヨシミ 90歳 松尾寄木
- 関 十三治 70歳 赤坂田



岩手地区中総体・西根第一女子バスケットボール部 (6月14日、市総合運動公園)



岩手地区中総体・安代男子卓球部 (6月14日、滝沢総合運動公園)

岩手・宮城内陸地震 義援金を募集します

日本赤十字社岩手県支部では、県南部を中心に大きな被害をもたらした「岩手・宮城内陸地震」の被災者救援のため、次のとおり義援金を募集します。

■募集期間 7月18日(金)まで

■義援金の受付

▷「ゆうちょ振替口座」を利用
口座番号「02250-3-92321」

加入者名「日本赤十字社岩手県支部」

※通信欄に「岩手・宮城内陸地震 岩手県」と明記してください。募集期間内の振替手数料は無料です。

▷「現金書留」を利用

〒020-0021盛岡市中央通1-4-7日本赤十字社岩手県支部「平成20年度岩手・宮城内陸地震義援金」係まで郵送してください。

※7月16日(水)までは郵便料金が無料です。

外国の文化に触れる 国際交流パーティー

八幡平市国際交流協会では、市内に住む外国人と会食を楽しみながら、外国の文化などについて理解を深めることを目的に、国際交流バーベキューを開催します。

■日時 7月13日(日)、午前11時から午後2時まで(雨天決行)

■場所 八幡平ハイツ

詳しくは、市企画総務部総合政策課内市国際交流協会事務局(☎・内線1224)まで。

八幡平市観光協会では 一般職員を募集します

社団法人八幡平市観光協会では、次のとおり職員を募集します。

■募集職種 一般職

■応募資格 市内に住む19歳から40歳までの人で、自家用車などで勤務地まで通勤できる人。

■応募方法 市販の履歴書に必要な事項を記入し、郵送または持参してください。書類選考し、面接日は後日連絡します。

■応募期限 7月18日(金)

詳しくは、(社)八幡平市観光協会(☎78-3500)まで。

市長杯ゴルフ大会の 参加者を募集します

八幡平市長杯ゴルフ大会実行委員会では、次のとおり第3回大会を開催します。

■日時 7月20日(日)、午前7時半

■場所 南部富士カントリークラブ

■参加資格 市民、市と関連する企業・団体に所属する人

■プレー料金 ビジターの方は、キャディー付き13,000円、乗用カートセルフ11,800円(いずれも食事・会費込み)

■競技方法 18ホールズストロークプレー・ダブルリペア方式

■申込期限 7月11日(金)

申し込みなど詳しくは、南部富士カントリークラブ内同ゴルフ大会実行委員会事務局(☎76-3151)まで。

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

●八幡平市役所 76-2111

●松尾総合支所 74-2111

●安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス

<http://www.city.hachimantai.lg.jp>

平成21年度採用予定の 市職員採用試験を実施

市は、21年度採用予定の市職員採用試験を行います。

■職種(採用予定人数)と受験資格
一般事務職員(若干名) 高校卒業以上(平成21年3月に卒業見込みの人を含む)で昭和57年4月2日以降に生まれた人

■1次試験 9月21日(日)、午前10時～

■試験会場 岩手県立大学(滝沢村)

■申し込み手続き

市企画総務部総務課、松尾・安代の両総合支所地域振興課にある受験申込書で申し込みください。

郵送で資料を請求する場合は、封筒に「採用試験案内請求」と朱書きし、90円切手を貼った返信封筒(あて先、郵便番号を記載)を同封して、市企画総務部総務課へ請求してください。

■申込期間 7月7日(月)から8月18日(月)まで(郵送の場合は8月16日(土)の消印有効)

詳しくは、市企画総務部総務課(☎・内線1211)まで。

悪質商法などの悩み 共に解決しましょう

市は、借金・悪質商法相談を無料で行っています。どんな契約でも、契約を結ぶと支払い義務が発生します。悪質商法かなと思ったら、市生活福祉部市民課(☎・内線1131)まで気軽に相談してください。



岩手地区中総体・松尾ソフトボール部
(6月15日、市総合運動公園)



岩手地区中総体・西根サッカー部
(6月14日、雫石中学校)

就職活動を応援する もりおか就職面接会

盛岡公共職業安定所などでは、もりおか就職面接会を次のとおり開催します。

■日時 7月17日(木)、午後1時から4時まで

■場所 ホテルメトロポリタン盛岡本館4階(盛岡市盛岡駅前通1-44)

■対象

○企業：就労場所を盛岡管内とする事業所など

○参加者：21年3月卒業予定の大学、短大、専修学生および既卒業者などで、盛岡公共職業安定所管内の企業に就職を希望する人

■参加料 無料

詳しくは、盛岡市商工観光部雇用労政課(☎019-651-4111・内線2802)まで。

第3回市民遠征登山 参加者を募集します

社団法人八幡平市体育協会では、第3回市民遠征登山を次のとおり実施します。

■期日 8月22日(金)から24日(日)まで

■場所 栃木県日光白根山、群馬県赤城山

■募集人員 40人

■参加費 1人30,000円

■申込期限 7月31日(木)

※定員になり次第締め切ります。

申し込みなど詳しくは、(社)八幡平市体育協会(☎70-1600)まで。

愛情と真心で包む 里親を募集します

県では、親の病気などさまざまな事情により、自分の家庭で暮らすことができない子どもを迎え入れ、愛情と真心を込めて養育してくれる「里親」を募集しています。

特別な資格は必要ありませんが、子どもが大好きで、明るい家庭であることが望まれます。

申し込みの後は、県福祉総合相談センター(児童相談所)の担当者が申込者の家庭を訪問し、適当であるかを確認します。

申し込みなど詳しくは、岩手県福祉総合相談センター(☎019-629-9600)まで。

小学生水泳教室で 水と友達になろう

市は、次のとおり水泳教室を開催します。

■日時 7月26日(土)・8月2日(土)・9日(土)、午後4時半から午後5時半まで

■場所 松尾B&G海洋センター

■対象 市内の小学1年生から3年生までの児童

■内容

○初級者 沈む、浮く、進む、泳ぐまでの習得

○初級から中級程度 泳力の向上(泳法の初歩まで)

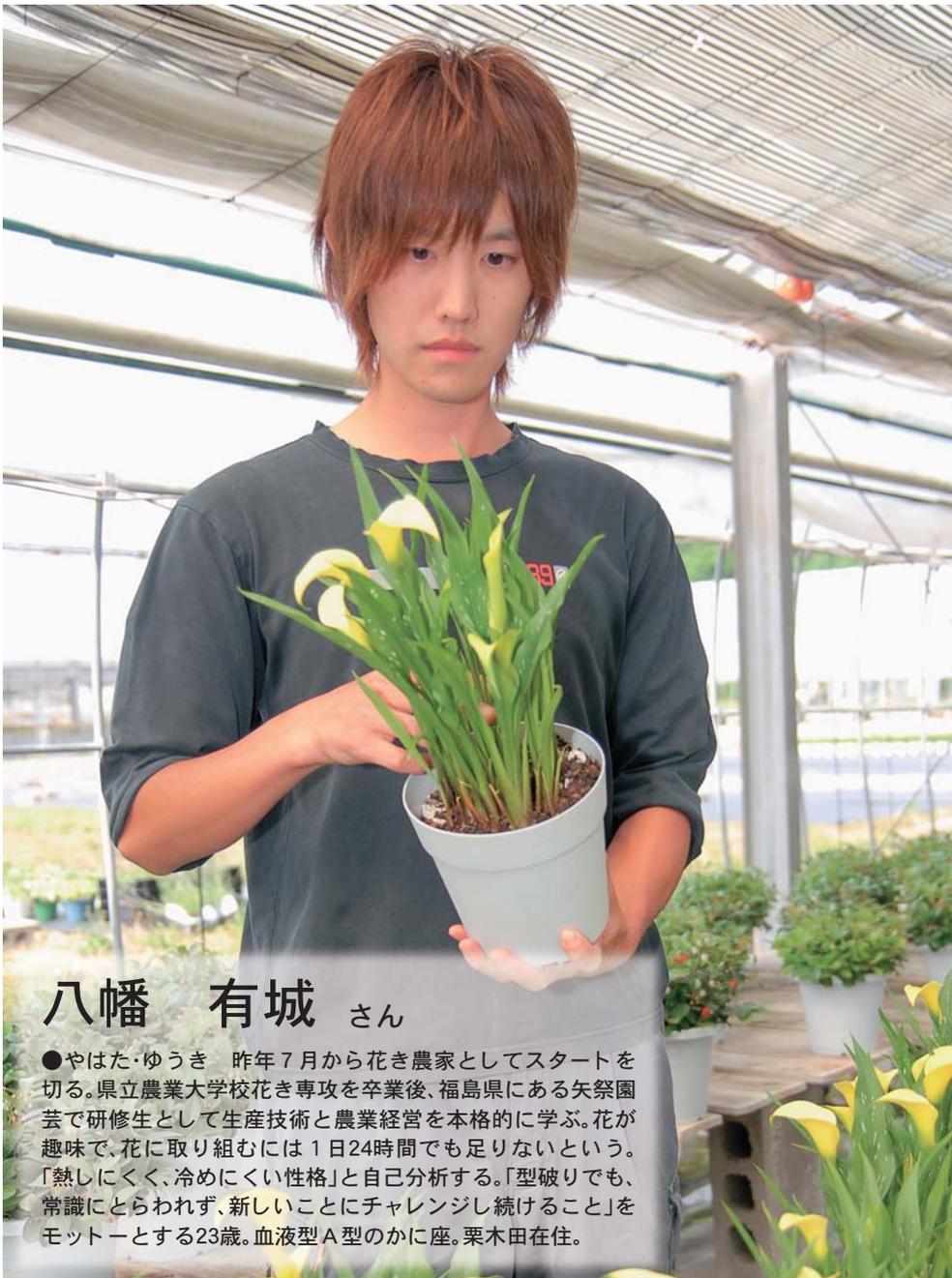
■参加費 1,000円(3回分)

申し込みなど詳しくは、市教育委員会事務局生涯学習課体育振興係(☎・内線2322)まで。

Zoom Up

人

型破りなくらい
遊び心を持ち続けることが
農業家としての自分のスタイル



八幡 有城 さん

●やはた・ゆうき 昨年7月から花き農家としてスタートを切る。県立農業大学校花き専攻を卒業後、福島県にある矢祭園芸で研修生として生産技術と農業経営を本格的に学ぶ。花が趣味で、花に取り組むには1日24時間でも足りないという。「熱しく、冷めにくい性格」と自己分析する。「型破りでも、常識にとらわれず、新しいことにチャレンジし続けること」をモットーとする23歳。血液型A型のかに座。栗木田在住。



父

しか将来の夢となり、そして現在の職業となっている。家業だからではなく、花にける熱い思いがあるからこそ、この道を選んだのだ。

県立農業大学校で花の基礎を学んだ後、さらに自分を磨くため、福島県にある有限会社矢祭園芸で1年3カ月ほどの修行を積んだ。次世代を担う若者の育成にも力を入れている矢祭園芸では、毎年多くの研修生が花の生産から経営までを学んでいる。有城さんもそこで同じく花き農家を志す仲間と互いに鍛え合いながら、知識と技術を磨いた。

の真似をして遊んでいたことから始まった花の栽培が、いつか将来の夢となり、そして現在の職業となっている。家業だからではなく、花にける熱い思いがあるからこそ、この道を選んだのだ。

も驚かされる。負けてはいられないという気持ちで、有城さんの花への情熱はさらに燃えあがる。

興味を持ったことに対しては、「とことんまで熱中してしまふその性格から、花のことになると父ともたびたび衝突してしまふという。父が積み重ねてきた経験と、自身が思い描く理想とがぶつかり合う。覚悟はしていたが、譲れない花への思いがある。そのためなら、真正面からでもぶつかっていく。そんな姿勢からも、有城さんの花にかける情熱が伝わってくる。

「意識しているのは、決められた作業の中で、どれだけ遊び心をもってやれるかということ」。そう語りながら、有城さんは目を輝かす。遊び心の中から生み出される新たな発想を大切だと考えているからだ。今、構想しているのは、花の生産から、鉢のデザイン、パッケージまで、商品としての「花」を総合的にデザインし、販売すること。そして消費者を魅了する商品をつくること。近い将来の夢だ。

型にはまらない、新しいスタイルを目指し、遊び心あふれる農家は、どんな花を咲かせていくのだろうか。